

シワ検知システム仕様【WDCS DETAILS INFO】

対象基材：連続するシート状基材

基材幅：100mm～1900mm ※仕様外幅は別途ご相談下さい

検知方式：カメラによる画像処理 / 光学系：反射

光源：LED / 最小シワ凹凸：10 μ m～

使用速度：1～500m/min ※2m以上のシワが連続する場合

制御方式：PC Windows10

操作&表示部：PC タッチモニター 21インチ

画像保存：500GB（20万件）

オプション：測長エンコーダ・IoT

・カーブエキスパンダーロール自動制御

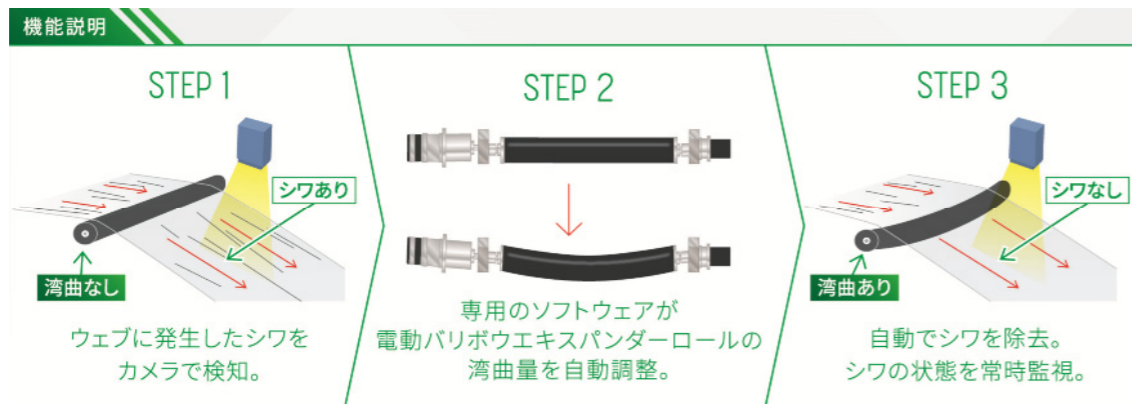
周囲温度：0～40℃ / 周囲湿度：20～80% ※結露なきこと

電源：AC100V.200V ϕ 1 50/60Hz 2KVA

制御盤寸法：W500mm×H400mm×D250mm

シワ検知システム+電動バリボウでシワを自動除去！

全く新しいエキスパンダーロールの使い方



シワ検知システム
についてのお問い
合わせはこちらまで



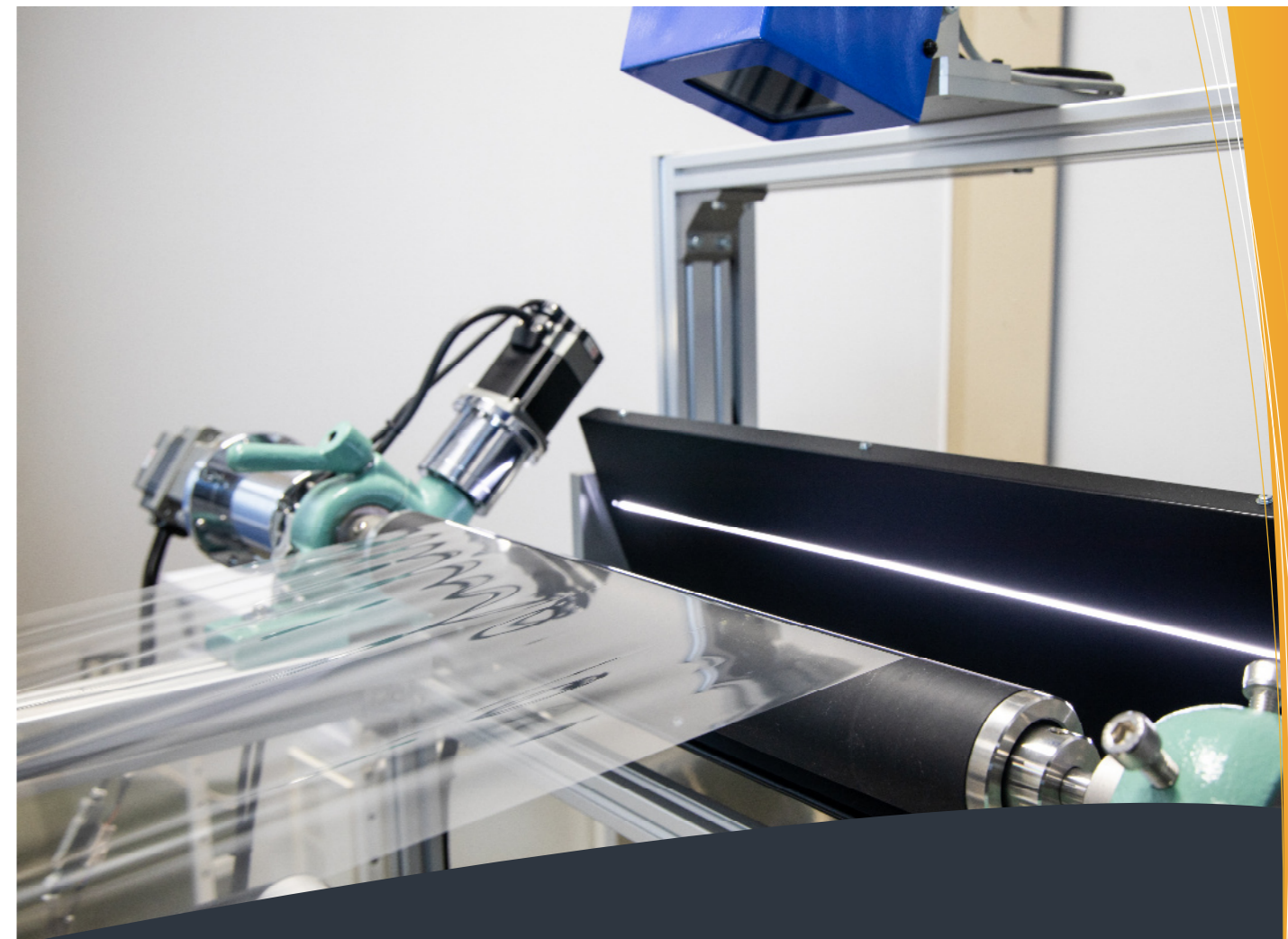
Interior Technology
カンセンエキスパンダー工業株式会社

■ 本社・枚方工場 〒573-0094 大阪府枚方市南中振 2-31-3

HP <http://www.kansenexp.co.jp>

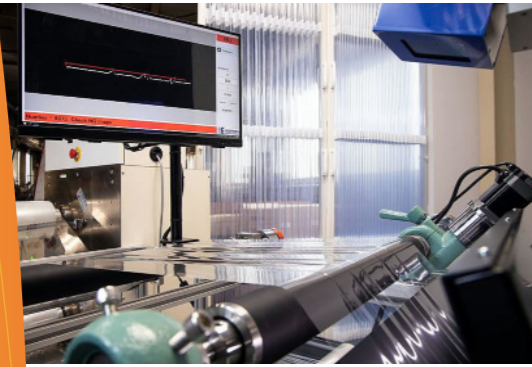
E-mail info@kansenexp.co.jp

TEL:072-831-7321 FAX:072-831-7327



シワ検知システム

Wrinkle Detection Camera System



シワ検知システム

Wrinkle Detection Camera System

フィルム・銅箔・アルミ箔・紙など Roll to Roll 上で搬送されるシート状製品を加工する際に発生するシワを検知するシステムです。

検知したシワの位置や画像を保存し、フィードバックが可能で検出した信号を利用し、ライン停止やアラームを鳴らす事も可能です。加工上シワが入りやすい箇所を設置頂く事で、効果を発揮します。

開発コンセプト

近年は基材の薄膜化・装置の高速化が進みシワの問題はこれまでに多くなっています。

また人材不足対策や不良率低減は喫緊の課題であり Roll to Roll 装置全般で自動化のトレンドにあるのはこの事からです。

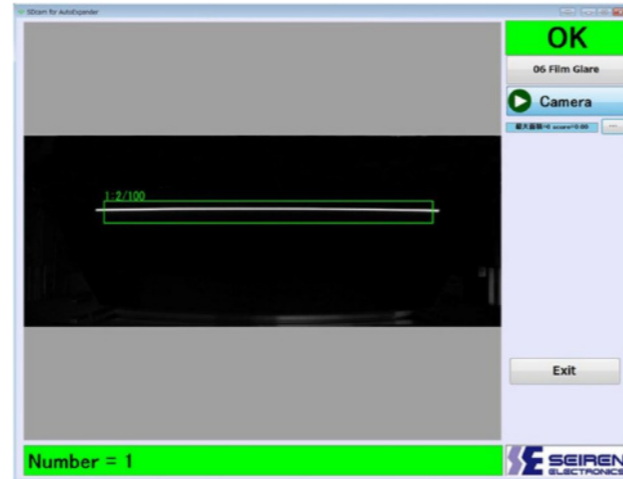
シワを起因にそれらの課題が妨げられる事を防止できないか？弊社でも自動化に貢献できる製品を作れないか？

そんな思いから開発に着手したカンセンのこれまでになかった新製品です。



品番登録

基材による検査方法の切り替えや、品番（閾値設定値）を登録/切り替えする事が可能です。エキスパンダーロールを組み合わせるとロールのバンド量・方向も登録できます。



メイン画面

モニターにシワの検知状況が表示され、OK/NG にて判定されます。一目で基材の状態が分かるので見やすさに加え、簡単操作で運用も容易です。



電動バリボウエキスパンダーロールと組み合わせる事によりシワの自動除去まで実施する事が可能です。シワ検知システム導入後のエキスパンダーロール後付も可能です。

シワレベルの数値化

発生したシワがどの程度のレベルであったか強弱を数字で表す事ができます。

発生したシワの選別に最適です。

こちらのシワレベル数値にて、どのシワまでOK(検出)/NG(未検出)判定に利用できます。データも残すため、履歴確認も容易です。



こちらにシワレベルが表示されます。

システムの特徴

製品規格幅はフリーでございます。

お客様の必要基材幅に応じてシステムを構築致します。

お気軽にお問い合わせ下さい。

① 高速搬送対応

最速 500m/min 対応

低速から高速まで幅広い速度に対応しています。

※2m 以上シワが連続する場合、上記以上の速度はご相談下さい。

② 高検出システム

凹凸 10μレベルまで検出可能。

大きいシワから細かいシワまで検出可能です。

③ モニタリング

シワの発生状況をモニタリングできます。

現場にいなくとも外部から、タブレット端末にてモニターをリアルタイムで確認できます。

導入メリット

① 不良流出防止

シワがどのタイミングで発生しても常時監視し、瞬時に検出する為、不良流出防止に最適です。

② 歩留り改善

シワが発生するとアラームを鳴らしたり、ラインを停止させ、連続不良を作らないように制御できます。

③ マッピング（履歴確認）

シワの発生した場所と画像を記録している為、加工後にいつでも・どんなシワが発生したのか、確認する事ができます。

